



五代の子

令和3年7月21日
宇都宮市立五代小学校
発行者 松原 伸夫

社会総ぐるみによる人づくりの合言葉

「育もう 地域の愛で 子供の未来」～大人が子供の手本となり、みんなで人間力を高めます～

◇◇充実した夏休みを◇◇ 夏休み：7月26日～8月25日

明日からの連休に続き、子供たちが楽しみにしている夏休みが始まります。

- ☆普段読めないような分厚い本や長い時間をかけての研究・作品作りに挑戦する夏休み
- ☆家族はもちろん、地域の方々にも進んで気持ちのよい挨拶をする夏休み

を目指して、一人一人がめあてを立て、充実した夏休みを過ごしてくれることを願っています。

学校から配付されました「夏休みの過ごし方」や「スタンダードダイアリー」などを参考に、家庭での望ましい学習や生活の習慣を身に付け、成就感や達成感の味わえる夏休みになることを期待しています。『約束したことが自分から進んでできた』そんな場面を見つけたらすかさず認め、励ましの声を掛けてあげてください。更なるステップアップへの大きなエネルギーとなるはずです。夏休み明けの8月26日（木）には、心身ともにたくましくなって元気に登校してくれることを心待ちにしています。なお、8月13日（金）～16日（月）はお盆期間の学校閉庁日となり職員は終日不在となりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。また、夏休み明けの8月26日（木）は5時間授業、14：50頃下校となります。

さて、夏休みを迎えるに当たり個人懇談を実施いたします。個人懇談では、お子様のこれまでの頑張りを踏まえて、よいところをお伝えするとともに、充実した夏休みを過ごすことができるように今後の課題などについてもお話ししたいと思います。子供の健全な成長を願い、保護者と教師が膝を交えて話をする大切な時間ですので、有意義な懇談となるよう、よろしくお願いいたします。

◇外部の教育力を生かして◇

学校では、県や市、地域の教育力を積極的に取り入れています。実演や映像、体験活動、実験等により、専門的な立場から、より詳しく分かりやすく解説してもらうことで、学習をより深めることができます。



【3年 歯の健康教室（7月7日）】

学校歯科医と歯科衛生士の方々に来校していただき、正しいブラッシングの仕方を練習しました。磨きにくいところを再確認して今後の毎日の歯磨きに生かせるといいです。また、歯の構造やむし歯の進行度についての説明も聴き、毎日の歯磨きの大切さを実感しました。口腔内を衛生に保つことは心身の健康維持に重要です。子供たちの意識が高まるよう、学校からも呼び掛けていきます。



【5年 出前福祉共育講座（7月12日・13日）】

視覚や聴覚に障がいをもつ方々の生活について、体験的な話を聴く貴重な時間となりました。設備や道具の改良、環境の整備とともに五感を活用した生活の工夫を知り、手話を使ったコミュニケーションや点字の仕組みについても学習することができました。

学習をとおして、障がいをもつ方々への関わり方やこれからの社会の在り方を考えるきっかけとなりました。





【4年 環境教育出前講座（7月13日）】

リサイクルについて、映像や図、写真を基に説明を聴きました。ペットボトルが、新しいペットボトルやシャツに生まれ変わったり、生ごみが堆肥として利用されたりすること、また、熱を利用して電力を生み出すサーマルリサイクルについても学びました。クリーンパークを見学して学んだことを再確認する時間となり、学習がより深まりました。



◇主体的に取り組む、学びを深める！◇



学校では、今年度、算数の学習を中心に校内研究を進めています。7月16日（金）には、市教委学校教育課から指導主事の先生をお迎えして、校内授業研究会を実施しました。

4年生は「がい数」の学習で、見積もりの仕方について友達と意見交換をしました。6年生は「データの見方」で、データの分析方法を考えました。学習の過程で、児童が自ら「問い」を見出し、根気よく問題を解決していけるよう、今後も実践を重ねていきます。

◇夏季休業中も感染症対策にご協力をお願いします◇

保護者の皆様には、日頃から学校の感染症対策にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。夏季休業中も感染拡大防止に向けて引き続きのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

全国的な感染者数の増加を受け、文部科学省から夏季休業中の生活の留意事項が示されました。それらを踏まえて、学校では下記の内容を子供たちに指導しておりますので、ご家族、地域で協力して感染症対策に取り組んでいきますよう、重ねてお願いいたします。

- ◇適度な運動、バランスの取れた食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を続けましょう。
- ◇咳エチケットや手洗いなどの基本的な感染症対策を徹底しましょう。
- ◇3つの密（密閉・密集・密接）を避けるなどの予防策を徹底しましょう。
- ◇風邪症状がある場合には外出を控え、自宅で休養しましょう。
- ◇食事の前後の手洗いを徹底し、外での会食に当たっては、大声での会話を控え、会食後の歓談時にはマスクを着用しましょう。
- ◇感染経路の不明な感染者が増加している地域への不要不急の外出を控えましょう。
- ♣熱中症の防止について
気温・湿度や暑さ指数（WBGT）が高いとき、屋外で人と十分な距離を保てる場合はマスクを外しましょう。また、低学年児童など、自分で判断することが難しいお子様には声を掛けてください。
- ♣差別や偏見の防止について
感染者や濃厚接触者に対する誹謗中傷、いじめは人権侵害に当たる行為であり絶対に許されません。思いやりの心をもって支え合いましょう。また、ワクチン接種が進んでいますが、身体的理由や様々な理由によって接種することができない人や望まない人もいます。その判断は尊重されるべきです。

【参考】 内閣官房「スマートライフのために」 <http://corona.go.jp/prevention/>

お子様もしくはご家族・同居の方が、PCR 検査を受けることになった場合、感染者又は濃厚接触者に特定された場合は、直ちに学校にご連絡いただきますよう、ご協力をお願いいたします。